

平成 22 年度第 1 回秩父市地域公共交通会議 会議録

とき

平成 22 年 4 月 27 日（水）午後 2 時～

ところ

秩父市歴史文化伝承館 2 階会議室

出席者

委員 14 名（欠席 1 名）、事務局 5 名

内容

1. 開会

2. 会長あいさつ（会長：横井副市長）

3. 議事（議長：会長）

（1）大滝地区路線バスの再編について

・市営バス（仮称）川又線自家用有償旅客運送の追加登録について

事務局より資料に基づき経緯、川又地区の公共交通のアンケート結果、バス時刻表（案）、運賃、バスの大きさ等について、運行業務委託、今後の予定について説明した。

これに対し、議長は委員に意見を求めた。

委員：バスの時刻表等については地元と十分協議していただきたい。また、5 月 27 日の大滝町会総会時に説明をお願いしたい。

事務局：了解した。

委員：現在運行している秩父鉄道観光バス川又線について、市営バスが運行となると補助金がなくなり廃止となる。通常は認可の関係が半年ほどかかるが、この会議で承認されればその限りではない。

事務局：了解した。

委員：地元との協議を十分行っていただきたい。また、運行は試行でやるのか。

事務局：時刻等は規則で決める。

委員：10 月 1 日からの運行ということで、半年間様子を見て時刻を変更してはどうか。弾力的に運行していただきたい。

事務局：規則改正は議会の承認を必要としないので、弾力的に対応できる。

委員：時刻については、現在運行している西武観光バス川又線との時刻を合わせて設定したらどうか。

事務局：了解した。

委員：住民利用以外にも観光客誘致も考える必要があると思うがいかがか。

事務局：市営バスの運行はあくまで地元住民の利用を基本と考えている。入川溪谷へ行きたいという観光客へは、西武観光バスの中津川線で川又まで行ける旨を案内したい。

議長は、委員からの意見が出尽くしたところで、市営バス（仮称）川又線の市町村
自家用有償旅客運送の路線追加について「合意に至った」ことを委員に諮った。

⇒委員から反対意見もなく、関係者間の協議が調ったことが了承された。今後、
更新手続きを進めスムーズな運行ができるよう準備することとした。

4. その他

特になし。

以上で協議を終了し、会長は議長の座を降りた。

5. 閉会